



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月4日

上場会社名 日本ケミコン株式会社
 コード番号 6997 URL <http://www.chemi-con.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 郁夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 白石 修一

TEL 03-5436-7711

四半期報告書提出予定日 平成31年2月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	107,300	9.6	4,215	4.3	4,119	23.4	816	53.5
30年3月期第3四半期	97,917	13.7	4,042	112.1	3,339	170.9	531	

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 237百万円 (%) 30年3月期第3四半期 2,323百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	50.12	
30年3月期第3四半期	32.64	

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	138,627	48,677	34.9
30年3月期	142,711	49,410	34.4

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 48,328百万円 30年3月期 49,069百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		30.00	30.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,000	6.5	6,000	3.1	5,500	24.5	1,850		113.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	16,314,833 株	30年3月期	16,314,833 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	30,828 株	30年3月期	28,781 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	16,284,956 株	30年3月期3Q	16,288,954 株

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や設備投資が牽引役となり着実な景気拡大を続けており、欧州経済も回復基調で推移致しました。また、中国では米中貿易摩擦の深刻化により景気先行きの不透明感が増しております。一方、日本国内におきましては雇用情勢の改善が続く中、個人消費や設備投資が堅調に推移するなど景気は緩やかな回復基調で推移致しました。

当社グループを取り巻く市場環境につきましては、米中貿易摩擦の影響から産業機器市場では製造業の設備投資の抑制及び生活家電市場の需要の低迷などありましたが、自動車関連市場は総じて堅調に推移致しました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては「第8次中期経営計画」の2年目を迎え、平成30年度の基本戦略を「第4次産業革命を絶好のチャンスとして捉えて、新たな改革をいち早く実行する—経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の有効活用による利益創出—」と定め、引き続き企業価値向上のための諸施策を実行に移してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,073億万円（前年同期比9.6%増）となり、営業利益は42億15百万円（前年同期比4.3%増）、経常利益は41億19百万円（前年同期比23.4%増）となりました。また、独占禁止法関連損失の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億16百万円（前年同期比53.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,386億27百万円となり前連結会計年度末に比べて40億83百万円減少致しました。

流動資産は、778億34百万円となり58億24百万円減少致しました。主な要因は、現金及び預金の減少91億28百万円などです。固定資産は、607億92百万円となり17億40百万円増加致しました。

負債は、899億49百万円となり33億50百万円減少致しました。

純資産は、486億77百万円となり前連結会計年度末に比べ7億32百万円減少致しました。主な要因は、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の減少などです。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の34.4%から34.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年11月5日に公表いたしました平成31年3月期（通期）の連結業績予想を修正致しました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成31年2月4日）公表の「平成31年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,692	15,563
受取手形及び売掛金	29,108	27,326
商品及び製品	11,065	13,187
仕掛品	7,334	8,634
原材料及び貯蔵品	4,558	6,126
その他	6,917	7,008
貸倒引当金	△18	△11
流動資産合計	83,659	77,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,245	39,763
減価償却累計額	△27,561	△28,388
建物及び構築物 (純額)	11,684	11,375
機械装置及び運搬具	117,910	121,835
減価償却累計額	△103,018	△106,134
機械装置及び運搬具 (純額)	14,891	15,700
工具、器具及び備品	13,853	14,134
減価償却累計額	△12,185	△12,451
工具、器具及び備品 (純額)	1,667	1,683
土地	6,905	6,902
リース資産	1,140	1,182
減価償却累計額	△639	△682
リース資産 (純額)	500	499
建設仮勘定	2,378	4,718
有形固定資産合計	38,029	40,879
無形固定資産	1,073	1,209
投資その他の資産		
投資有価証券	17,585	16,076
その他	2,390	2,652
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	19,949	18,702
固定資産合計	59,052	60,792
資産合計	142,711	138,627

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,106	10,373
短期借入金	15,678	20,296
未払法人税等	766	745
賞与引当金	1,788	1,147
その他	33,085	17,288
流動負債合計	61,425	49,852
固定負債		
長期借入金	18,093	27,780
環境安全対策引当金	133	91
退職給付に係る負債	9,273	8,939
その他	4,374	3,286
固定負債合計	31,875	40,097
負債合計	93,300	89,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,526	21,526
資本剰余金	28,079	18,928
利益剰余金	△1,252	8,226
自己株式	△92	△99
株主資本合計	48,260	48,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,692	792
為替換算調整勘定	1,483	1,080
退職給付に係る調整累計額	△2,366	△2,125
その他の包括利益累計額合計	809	△252
非支配株主持分	341	348
純資産合計	49,410	48,677
負債純資産合計	142,711	138,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	97,917	107,300
売上原価	77,495	86,755
売上総利益	20,421	20,545
販売費及び一般管理費	16,379	16,330
営業利益	4,042	4,215
営業外収益		
受取利息	28	29
受取配当金	100	134
持分法による投資利益	374	417
その他	29	34
営業外収益合計	533	616
営業外費用		
支払利息	381	497
為替差損	299	183
資金調達費用	535	12
その他	18	19
営業外費用合計	1,235	712
経常利益	3,339	4,119
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	—	176
特別利益合計	1	178
特別損失		
固定資産処分損	32	27
独占禁止法関連損失	2,241	2,695
特別損失合計	2,273	2,723
税金等調整前四半期純利益	1,068	1,574
法人税、住民税及び事業税	816	865
法人税等調整額	△265	△97
法人税等合計	550	767
四半期純利益	517	807
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	531	816

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	517	807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	757	△894
為替換算調整勘定	615	△335
退職給付に係る調整額	423	241
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△56
その他の包括利益合計	1,805	△1,045
四半期包括利益	2,323	△237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,334	△245
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	93,918	3,998	97,917
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	93,918	3,998	97,917
セグメント利益	3,661	380	4,042

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	101,682	5,618	107,300
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	101,682	5,618	107,300
セグメント利益	3,621	593	4,215

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。